

《凜として 太陽のごとく》

11月にこの本が届き、すぐさま読みふけり3回目を読み終えて感想をまとめる。

私が歯科医師として治療に明け暮れながらも悩み続けていた20年前に、初めて熊谷先生に出会ってから私の中の予防歯科の灯は次第に大きくなっていき今も燃え続けている。

この本を読み返すたびに熊谷先生の予防歯科への情熱とゆるぎない思いがあこの頃以上に感じ取れる。

世の溢れるばかりの本はあるが人にぜひ読んでほしい本は多くはない。初めて熊谷先生を知る人にとっては驚きと新鮮さを、そして熊谷先生を知る人は読み進めるとともに一種の幸福感と感動を感じるようになるだろう。

真の予防歯科を実践しつつある歯科医療人にとって訪れる様々な壁を熊谷先生はことごとく打ち破ってきた。

私がかじけそうになる度に、凜として太陽のごとく光を照らし、前に進む力を与えてくれる。

年の瀬にスタッフ全員に1冊ずつプレゼントをした。読みながらにしてその時、その場にいるかのような臨場感を上手く描いている。3回は読み返してほしい。そしてぜひ、患者さんをはじめ、大切な人に勧めていこう。